

2013年参議院選挙の候補者決定について—候補者プロフィール

すぐろ奈緒（東京都在住）



■プロフィール

- 1979年 誕生。幼少期は東京都足立区で育つ。7歳～栃木市へ
- 1993年 14歳。栃木市の水源地で産業廃棄物処分場計画が持ち上がり、学校や地域で署名活動に奔走。最終的に計画は撤回
- 2002年～ イラク反戦「WORLD PEACE NOW」に参加。以降、有事法制など戦争法案に反対する活動を継続。劣化ウラン禁止（NO DU）キャンペーンにも取り組む。脱原発活動を開始
- 2003年 東洋大学法学部卒業 在学中は、少年法から子どもの問題を考える「子どもと法 21」に参加し、人権や教育問題を学ぶ
- 2004年 「教科書ネット 21」主催の日韓交流キャンプに参加し、ナムムの家やソデムン刑務所を訪れる。また、中国残留邦人、ヒロシマ・ナガサキ被爆者、元日本兵、ひめゆり部隊など様々な戦争体験者と出会い、戦争の実態と戦後補償問題を学ぶ
- 2004年～2006年 参議院選挙で「みどりの会議」小林一朗氏を支援  
「みどりのテーブル」に入会  
NGO「フォーラム平和・人権・環境」勤務（辺野古基地問題や六ヶ所村再処理工場、横須賀の原子力空母など、各地の平和や原発関連の市民運動と連携して活動）  
週1日は障がい者ヘルパーの仕事も兼務し、担当していた方と一緒に「障害者自立支援法」について学び、法制化に反対するデモや集会にも参加
- 2004年～2007年 「教育基本法の改革を止めよう！全国連絡会」運営委員をつとめる
- 2007年 杉並区議会議員 当選
- 2008年 「グローバルグリーンズ第2回大会 in ブラジル・サンパウロ」参加  
コスタリカ共和国を視察。人権・平和・環境への先進的な取り組みを学ぶ
- 2010年 「みどりの未来」共同代表に就任
- 2011年 杉並区議会議員 2期目当選
- 2012年 「緑の党」共同代表に就任